



『将来』につながる学習 ～自分で切り拓く進路へ～

校長 菊地 佳子

10～11月の各学年によるキャリア教育関係の学習は以下のとおりです。

○1年生は岩見沢をPRするためのCMづくりに取り組みました。市内の事業所を調査し、中学生の視点からそれぞれの魅力を発見し、PR動画を作成しております。

○2年生は市内の企業での職場体験を通して勤労の意義や働く人々の思いを理解することができました。働くことの楽しさや大変さも体験することができました。

○3年生は6名の市議会議員の皆様を招聘して市議会への理解と地域の課題について学習する予定です。市政を身近に感じ、地域についての学習を深める機会となることを期待します。

さて、多様性やグローバル化など社会を取り巻く環境は急速に変化し、職業選択においても、私たちが中学生の頃とは大きく様変わりしているようです。

以下に示す表は中学生のなりたい職業についての調査結果です。(ソニー生命調べ)

◆将来なりたい職業【複数回答形式(3つまで)】※中学生の回答結果を表示

男子中学生(n=100)			女子中学生(n=100)		
順位	職業	%	順位	職業	%
1位	YouTuberなどの動画投稿者	23.0	1位	歌手・俳優・声優などの芸能人	18.0
2位	公務員	13.0	2位	絵を描く職業(漫画家・イラストレーター・アニメーター)	13.0
3位	会社員	11.0	3位	デザイナー(ファッション・インテリアなど)	11.0
4位	ITエンジニア・プログラマー	10.0		医師	11.0
	ゲームクリエイター	9.0	5位	保育士・幼稚園教諭	10.0
5位	社長などの会社経営者・起業家	9.0	6位	看護師	9.0
	ゲーム実況者	9.0	7位	公務員	7.0
	プロスポーツ選手	9.0		美容師	7.0
9位	プロスポーツプレイヤー	8.0		会社員	6.0
10位	歌手・俳優・声優などの芸能人	7.0	9位	YouTuberなどの動画投稿者	6.0
	ロボット開発技術者	7.0		動物園や水族館の飼育員	6.0
				文章を書く職業(作家・ライターなど)	6.0

SMS 小中接続スローガン「利他共生」
自分で決めた! 挑戦できた! と力強く言える学校・児童生徒

重点目標

授業改革

心の改革

接続改革

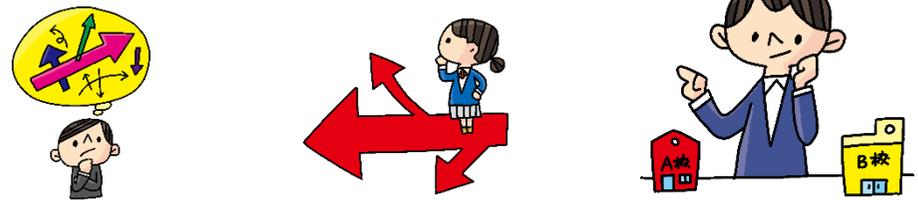
小・中接続「利他共生」を実現する学校を創る

12月初旬に3年生は『三者面談』を行います。中学校までは義務教育のため、9年間の学校生活が保障されています。しかし、その後は、自分の力で進路を切り拓いていくことになります。ただ単にどこか高校に入ればよいという考えで進路を選択すると、次の生き方に大きな影響が出ます。将来の夢や希望から逆算し、それを実現するためにはどの高校へ行くのが良いか自分の考えを持つ必要があります。

そのため進路選択は、的確な情報収集のもとに将来を見通して、自己の個性・能力・適性に関する十分な理解と検討の上に、生徒自らが納得いくものでなければなりません。

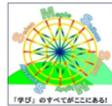
本校では進路指導やキャリア教育を計画的に行っておりますが、三者面談が最終決定の場となります。生徒の主体的な進路決定には保護者の理解と支援が不可欠です。家庭での話し合いを十分に行いながら学校と家庭が協力していくことが大切です。

12月、3年生は進路選択を考え、進路決定をしていく重要な時期になります。しかし、それは3年になって急に始まるものではなく、前述の学習のように1・2年生での学習等の積み重ねがあつてのものであります。3年生の進路学習につながるよう、1・2年生においても、日頃の教科の学習とともに望ましい勤労観・職業観の形成、主体的な進路の選択と将来設計など進路に関する学習をしています。来年、再来年の三者面談がより充実したものになるよう、1・2年生のうちから進路について意識をしていようご家庭のご協力をお願いいたします。



利他共生 ~ for you, with you ~

3校統一



岩見沢市立
清園中学校



岩見沢市立
メープル小学校



岩見沢市立
志文小学校



清園中のCSが拡大する
「よい地域」には、「よい学校」があり、
「よい学校」をつくることで、
「よい地域」が形成される
を合言葉に！！清園中CSを小中接続に
よって、さらに拡大進化させます！

★防災意識と地域内防災力の向上を旨として★

先月下旬に、本校では防災に関わる行事が立て続けにありました。まずは24日今年度2回目の避難訓練が行われました。今回は地震が発生したことを想定し、事前周知のないいわゆる「抜き打ち」の形で行われました。しかし、子どもたちは慌てる様子もなく、落ち着きながらも素早く避難している様子が見られました。なお、教職員は「校長や教頭が不在」という想定のもとで行いました。訓練後は消防署の方を講師に招きAED講習を学年別に行いました。



また、26日には小学生と本校2年生による防災教室が、市の防災対策室の指導のもと行われました。昨年に続き、今年もより多くの方々に清園中学校区としての防災意識を高めてもらおうと、地域の方々に代表して民生委員の方々にも参加をしていただきました。当日は災害に関わるお話のあと、小中学生、地域の方々が協働し、段ボールベッドの組み立てや、簡易担架作りなどを行いました。そして、27日には気象予報士の資格を持つ本校の梅林公務補による防災講話を2年生対象に行いました。講話は自助・共助による減災の考え方を中心に話が進みました。



中学生が自分の命は自分で守ることはもちろんのこと、地域の方々の先頭に立って避難活動を誘導できるような、頼もしい存在になってほしいことが、これらの行事のねらいの一つにあります。



今後も防災教育のみならず普段の活動を通して、さまざまな力を育ててまいりたいと思います。

★自分で決め、自ら挑戦する生徒へ★

2日(水)に英語暗唱大会、11日(金)には音楽発表会がそれぞれまなみ〜で開催されました。暗唱大会には3B佐藤陽向さんが出場し、第3位となり31日に深川市で行われる空知大会への出場権を獲得しました。また、音楽発表会では2A・2Bの全生徒が清園中学校を代表して、見事な合唱を発表することができました。その他、先日発表された市内読書感想文コンクールにおいて、3A小林凜さんが3年の部銀賞、2B佐藤遥さんが2年の部佳作に、岩見沢市小さな親切作文コンクールでは3A長森楓さん、3B久保静希さん、2A村田毘奈莉さん、2B倉内美優さんが佳作にそれぞれ選ばれました。



令和6年度も後期に入りました。上述のような結果をはじめ、この半年間で清園の生徒は毎日の授業、数々の行事等を通して、さまざまな力を確実につけております。後期も「自分には良いところがある」と堂々と言える生徒の育成に努めてまいります。今後ともご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

31日10時35分から1年生のふるさと学習発表会が、そして、先月もお知らせしましたが、13時15分からは2年生職場体験報告会が行われます。たくさんの方々のお越しを心よりお待ちしております。

2(土)PTA 厚生部レク、南P 連研究大会	21(木)停
5(火)生徒総会リハ	22(金)開校記念日、市P 連教育懇談会
6(水)生徒総会、停	26(火)PTA 中間監査、四役会議
7(木)全学年学力テスト	28(木)SC、停
8(金)漢字検定	
13(水)生徒会委員会	
14(木)SC、停	
15(金)学校教育指導訪問、停	
20(水)SMS ティーンザニア	

停 = 諸活動停止日、SC = スクールカウンセラー

